

地域生活支援拠点・面的整備型



地域生活支援ネットワーク「まいむ・まいむ」

がスタートしました！

★「まいむ・まいむ」とは？

「まいむ・まいむ」は障害児者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、住み慣れた地域で生活を続けるために5つの機能を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障害児者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを目指します。

静岡市の行政機関・関係相談系センター・事業所・多職種の専門団体・当事者団体等の皆様との連携で成り立っている事業です。

～よく耳にするこんな声～

「緊急時の受け入れ先がわからない」

「サービス提供事業所を見つけるのが大変だ」

「専門的な知識を身につけたい」

「まいむ・まいむ」はそんな声にみんなで応えます！

「〇〇で困難事例を解決した」「こんな取り組みを実践している」等の好事例について情報共有を行い、事例を整理。どこで・誰が・何をできるか検討し役割分担を行います。

★「まいむ・まいむ」の5つの機能

相談調整コーディネーター と サービス調整コーディネーター が関係機関・団体と協働し、次の5つの機能を果たすために業務を行います。

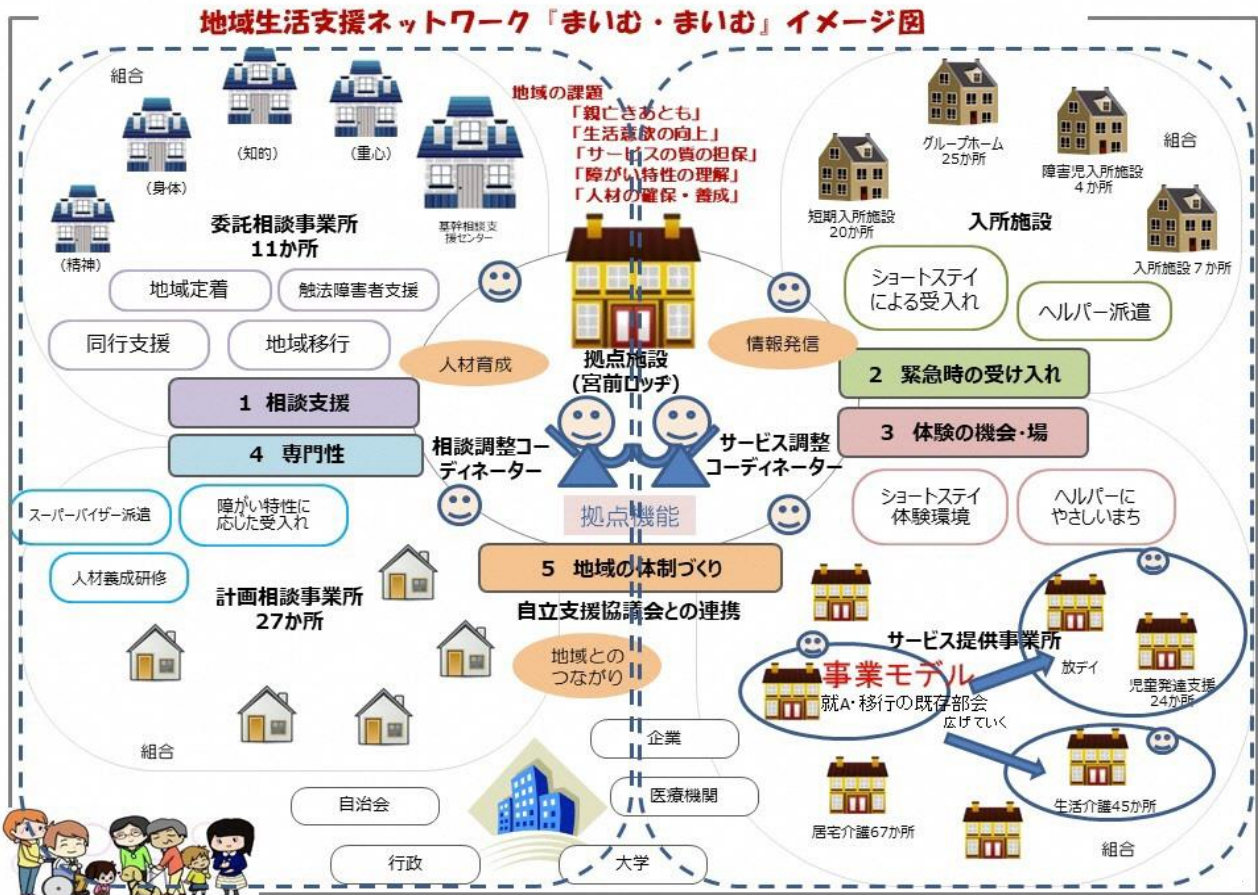
- ① 「相談」
相談支援機能充実のための情報収集・発信、困難な相談支援事例の整理・調整、機会を捉えた関係者による会議の開催。
- ② 「緊急時の受け入れ」
仕組みづくりの検討・実施、機会を捉えた関係者による会議の開催。
- ③ 「体験の機会・場」
仕組みづくりの検討・実施、機会を捉えた関係者による会議の開催。
- ④ 「専門性」
仕組みづくりの検討・実施、人材育成研修等、機会を捉えた関係者による会議の開催。
- ⑤ 「地域の体制づくり」
限りある福祉資源を互いの連携によって補い、利用者の方にとって使い勝手が良い体制を整備。自立支援協議会・地域生活支援部会等を通じて、ネットワーク会議を開催。

★「まいむ・まいむ」 平成30年度の重点目標

平成30年度は、特に以下の機能の充実に努めます。

相談調整コーディネーター	サービス調整コーディネーター
<p>「相談」機能として、相談支援の総合調整、委託・計画相談の環境整備、相談困難事例の共有等の実施</p> <p>「専門性」機能として、専門的人材を育成する研修会等を開催</p>	<p>「緊急時の受入」機能として、空床情報の集約と情報提供の手法の検討、短期入所の調整、各種書式統一化の検討</p> <p>「体験の機会・場」体験利用手法、利用者登録制度等の検討</p>
(N) 静岡市障害者協会受託 百花園宮前ロッチに派遣 事務所：百花園宮前ロッチ 事務スペース内	(福) 花園会受託 百花園宮前ロッチに配置 054-344-3554 (Tel) 054-344-3559 (fax)

★「まいむ・まいむ」と関係機関・団体との関わり



関係機関・団体が緊密に連携し、
地域全体で障害児者の生活を支える仕組みを
みんなでつくっていきましょう😊